

第3回 千曲川覆土変状要因調査検討委員会 議事要旨

開催日時：令和6年10月3日（木）10：00～11：15

開催場所：（WEB併用）北陸地方整備局 会議室、

千曲川河川事務所 会議室及び各委員所属場所

資料：議事次第、出席者名簿、資料－1～資料－4、設立趣意書・規約

1. 委員会の概要

- 第2回委員会の議事要旨について、事務局より説明を行った。
- 覆土変状の対策工法、モニタリング計画について、事務局より説明を行った。
- 今後のスケジュール（案）について、事務局より説明を行った。

2. 委員会意見

（変状の対策工法）

- 対策工法については了解。ただし、今回の対策工法はある一定の条件設定で検討されたものであり、今回の対策で覆土変状が完全に防止できるわけではないことをしっかりと説明した方が良い。また定量的な対策効果の有無や追加対策の必要性などを説明するためにもモニタリングは重要。
- 変状の有無や変状規模の要因として、天端幅の差異による変状実績も含めて説明する方が良い。

（モニタリング計画）

- 盛土内の浸透について、水位計だけでなく表面からの浸透を確認するために土壤水分計によるモニタリングも検討してはどうか。
- 水位計の設置箇所について、ドレンの効果を把握することができる位置にも設置した方が良い。

■第3回委員会の様子

